

マルチフォーム製の足底板の製作について

園田 真弓、岡村 和夫、間島 潔
〔川村義肢株式会社 関東営業部〕

小児用に作成する足底装具の改良を行い、良好な結果を得られたので報告する。

① 改良前の足底装具：芯にMAX、スポンジにマイクロコルク、仕上げにマルチフォームを使用

② 問題点について：

- ・ 芯にMAXを使用していたため縁が割れたり、その縁で傷を作ることがあった。
- ・ 小児は体重が軽い、皮膚が柔らかいなどの理由によって、使用者が傷を作ったり痛みが生じたりすることがあった。

③ 改良後の足底装具：芯にエルコフレックス、スポンジにエバーコルク、仕上げは同じを使用
エルコフレックスが厚く、靴に入りにくいため、エルコフレックスを薄く引き延ばしてから仕上げ材とエバーコルクの間に用いることとした。

④ 改良した足底板を使用したことによるメリット

- ・ すぐ割れてしまったなどのクレームがなくなった。
- ・ 縁で傷を作る事が無くなった。
- ・ 足底装具自体の硬さによる傷がほとんど無くなった。